

ベトナム 医療提供体制

また、医療システムは図4のようになっている。1950～60年代、共産党政府がコミュンヘルスケアセンターを導入し、70年代以降、南部へ拡大した。ヘルスケアセンターでは、プライマリーケア（軽症治療、分娩、栄養教育など）を提供している。保険診療として扱われるためには、郡病院→省病院→トップレファラル病院の順でレファラルシステムに従う必要がある。レファラルシステムに従わず、上級病院を直接受診することも可能だが、割高になる。下級病院への信頼が低く、富裕層を中心に、上級病院患者数が増加している。

図表・4 ヘルスケアシステム

